

やさいマンスリーレポート（令和 3 年 3 月）

発行日：令和 3 年 3 月 9 日

1 野菜の生育状況及び価格見通し〔令和 3 年 3 月〕（農水省調査）

＜ポイント＞～3月は、キャベツ及びはくさいが安値の見込み～

- ・ キャベツ及びはくさいは、生育良好で出荷数量は平年を上回り、価格は平年を下回る。
- ・ ねぎは、生育期の少雨・乾燥で生育が進まず細物傾向で、ばれいしょは北海道産の貯蔵ものの残量が少ないことに加え、12月の天候不順の影響で鹿児島県産の生育が遅延しているため、出荷数量は平年をやや下回り、価格は平年を上回る。
- ・ その他は出荷数量・価格ともに平年並みで推移。
- ・ 掲載先：https://www.maff.go.jp/j/seisan/ryutu/yasai_zyukyu/index.html

2 野菜の卸売価格動向〔3月6日 東京都中央卸売市場〕（ALIC 調査）

＜ポイント＞

- ・ 平年比で価格が上がったものは、ばれいしょ（同 173%）、にんじん（同 151%）、ねぎ（同 140%）、さといも（同 119%）、ピーマン（同 105%）の 5 品目、平年比で価格が下がったものは、はくさい（同 37%）、キャベツ（同 62%）、レタス（同 66%）、だいこん（同 71%）、ブロッコリー（同 84%）、ほうれんそう（同 88%）、なす（同 91%）、たまねぎ（同 92%）、トマト（同 94%）及びきゅうり（同 98%）の 10 品目となりました。
- ・ 掲載先（ベジ探）：https://vegetan.alic.go.jp/vegetable_price.html

3 野菜の小売価格動向

（1）主要野菜 14 品目（令和 3 年 2 月分）（9 都市 100 店舗）（ALIC 調査）

＜ポイント＞

- ・ 調査対象 14 品目のうち、前月比で価格が下がったものは、キャベツ(前月比 84%)、白ねぎ(同 91%)、青ねぎ(同 84%)、はくさい(同 94%)、ほうれんそう(同 70%)、レタス(同 88%)、きゅうり(同 97%)、トマト(同 87%)、だいこん(同 91%)、の 9 品目、価格が上がったのは、たまねぎ(同 102%)、なす(同 105%)、ピーマン(同 139%)、にんじん(同 103%)、ばれいしょ(同 120%)の 5 品目となりました。
- ・ 平年比で価格が下がったものは、キャベツ(平年比 67%)、青ねぎ(同 87%)、はくさい(同 63%)、ほうれんそう(同 80%)、レタス(同 69%)、たまねぎ(同 90%)、きゅうり(同 93%)、トマト(同 76%)、なす(同 94%)、だいこん(同 88%)、の 10 品目、価格が上がったものは、白ねぎ(同 114%)、ピーマン(同 100%)、にんじん(同 103%)、ばれいしょ(同 127%)の 4 品目となりました。
- ・ 掲載先（ベジ探）：
<https://vegetan.alic.go.jp/retail-price-trends/price-trend-survey.html>

(2) 主要野菜8品目〔令和3年2月22日の週〕(農水省調査)

<ポイント>

- ・ 調査対象8品目(キャベツ、ねぎ、レタス、たまねぎ、トマト、にんじん、はくさい及びだいこん)の価格は、前週比で-11%~+4%、平年比で-38%~+11%の範囲内となっています。
- ・ 品目別には、キャベツ136円(平年比64%)、ねぎ760円(同111%)、レタス380円(同62%)、たまねぎ240円(同96%)、トマト593円(同81%)、にんじん364円(同103%)、はくさい130円(同64%)及びだいこん145円(同80%)となっています。
- ・ 掲載先：https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/anpo/kouri/k_yasai/h22index.html

4 野菜消費動向(令和3年1月)(総務省統計局家計調査)

<ポイント>

- ・ 1月の生鮮野菜の一人当たり購入数量は4766g(前月比87%、前年同期比109%)
- ・ 上位5品目は、たまねぎ488g(前月比100%、前年同期比112%)、キャベツ455g(97%、93%)、だいこん390g(81%、111%)、はくさい449g(84%、127%)、にんじん251g(86%、111%)
- ・ 掲載先(ベジ探)：<https://vegetan.alic.go.jp/vegetan/sch5.do?outPutKbn=1>

5 野菜輸入動向(令和3年1月)(貿易統計)

<ポイント>

- ・ 1月の野菜輸入量：19万3157トン(前年同月比83%)、うち①生鮮野菜5万2131トン(同85%)、②冷凍野菜7万7003トン(同83%)、③塩蔵等野菜5400トン(同66%)、④乾燥野菜3994トン(同94%)
- ・ 輸入野菜上位品目は、①生鮮野菜：たまねぎ1万4754トン(同73%)、かぼちゃ1万2948トン(同138%)、にんじん5097トン(同72%)、ごぼう3674トン(同111%)、ねぎ2865トン(同51%)、②冷凍野菜：その他の冷凍野菜2万6163トン(同87%)、ばれいしょ2万5407トン(同83%)、ブロッコリー5048トン(同86%)、えだまめ3886トン(同75%)、ほうれんそう等3835トン(同88%)、③塩蔵等野菜：その他塩蔵等野菜2420トン(同65%)、きゅうり及びガーキン1312トン(同54%)、しょうが728トン(同98%)
- ・ 輸入先国上位3位は、①中国10万1935トン(同78%)うち生鮮たまねぎ1万4541トン(同74%)、生鮮にんじん4883トン(同74%)、冷凍ほうれんそう等3523トン(同86%)、②米国2万6265トン(同73%)うち冷凍ばれいしょ1万8362トン(同79%)、冷凍スイートコーン1736トン(同72%)トマト加工品1976トン(同46%)、③韓国3374トン(同105%)うちジャンボピーマン1270トン(同83%)、その他調製野菜1660トン(同130%)、生鮮トマト266トン(同81%)
- ・ 掲載先(ベジ探)：<https://vegetan.alic.go.jp/import-export-trends/latest.html>

6 野菜主産地の向こう1か月の気象情報（銚子、伊良湖、洲本等16地点）（ALIC調査）

<3/6~4/2の気象傾向>

- ・ 予測地点：八戸、下妻、田代、沼田、熊谷、銚子、横芝光、三浦、佐久、野辺山、御前崎、伊良湖、豊橋、洲本、高松、島原（16地点：毎月初めにその時期の野菜産地に変更）
- ・ 東北太平洋側 暖かい空気に覆われやすいため、気温は高いでしょう。降水量と日照時間は、ほぼ平年並みの見込みです。
- ・ 関東甲信地方 気温は、暖かい空気に覆われやすいため高いでしょう。特に、期間の前半はかなり高くなる可能性があります。低気圧の影響を受けやすいため、降水量は平年並みか多く、日照時間は平年並みか少ないでしょう。
- ・ 東海地方 気温は、暖かい空気に覆われやすいため高く、特に期間の前半はかなり高くなる見込みです。低気圧の影響を受けやすいため、降水量は平年並みか多く、日照時間は平年並みか少ないでしょう。
- ・ 九州北部地方 気温は、暖かい空気に覆われやすいため高く、特に期間の前半はかなり高くなる見込みです。降水量と日照時間は、ほぼ平年並みでしょう。
- ・ 近畿太平洋側 気温は、暖かい空気に覆われやすいため高く、特に期間の前半はかなり高くなる可能性があります。低気圧の影響を受けやすいため、降水量は平年並みか多く、日照時間は平年並みか少ないでしょう。
- ・ 四国地方 暖かい空気に覆われやすいため、気温は高いでしょう。特に、期間の前半はかなり高くなる見込みです。低気圧の影響を受けやすいため、降水量は平年並みか多く、日照時間は平年並みか少ないでしょう。
- ・ 掲載先（ベジ探）：<https://vegetan.alic.go.jp/wp-content/uploads/kaisetsu.pdf>

7 やさいレポート（令和3年3月号）（ALIC調査）

- ・ 主要野菜6品目（キャベツ、たまねぎ、だいこん、にんじん、はくさい及びレタス）の卸売価格、小売価格、生育出荷、気象、消費、輸入の最新情報をまとめて紹介しています（毎月発行）
- ・ 別添ファイル「やさいレポート」（令和3年3月号）
- ・ 掲載先（ベジ探）：https://vegetan.alic.go.jp/yasai_report.html

8 おすすめやさいレシピ

- ・ 月刊野菜情報で毎月旬の野菜を使った1人分の「おすすめ簡単レシピ」を紹介しています。3月号は「ばれいしょ」「さやいんげん」です。4月号(3月25日発行)は「たまねぎ」「にら」です。
- ・ 機構ホームページで、トマト、レタスなど40品目の「おすすめやさいレシピ集」を紹介しています。3月は、キャベツ及びはくさいがお買い得の見込みです。
- ・ 掲載先（機構HP）：https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03_000001_00046.html

9 2021年は「国際果実野菜年」です～野菜プラス1皿で健康な生活を維持しましょう～

- ・ 2021年は「国際果実野菜年」です。
- ・ WHOとFAOは、健康な生活の維持のため、野菜と果実をあわせて1人1日400グラム以上摂取することを奨励しています。日本の厚生労働省は、「健康日本21」の中で、1人1日350グラム以上の野菜を食べることを推奨していますが、小皿で1皿分に相当する70グラム不足しています。
- ・ 月刊野菜情報5月号より、「2021年国際果実野菜年～四季の野菜と健康～」をテーマに、毎月、旬の野菜（2品目）の健康・栄養面のエビデンス、産地・生産者の取組、おすすめ簡単レシピの連載を始めます。
- ・ 新型コロナ禍で野菜プラス1皿食べて、免疫力の維持、向上を図りましょう。
- ・ 掲載先（機構HP）：https://www.alic.go.jp/y-kanri/yagyomu03_000001_00148.html

10 国産やさいマッチングサイト“ベジマチ”会員登録募集中

- ・ 農畜産業振興機構では、オンラインで野菜生産者と実需者をつなぎ、商談の場を提供する「国産やさいマッチングサイト“ベジマチ”」を2021年2月1日に開設しました。
- ・ 3月8日時点の登録会員数は190名、うち生産者148名、実需者42名となっています。
- ・ “ベジマチ”では、オンラインで、「マイページによる商品・経営の情報発信」、「購入希望者や購入希望野菜などの検索」、「メッセージ機能を使った個別商談」、「掲示板を使った商品・経営の情報発信」など、いつでもどこでも無料で行うことができます。
- ・ 毎月、オンライン商談会（1対1・非公開・無料）を開催しており、2月26日（金）の第1回オンライン商談会には、実需者3社と生産者14者に参加していただきました。
- ・ 第2回オンライン商談会を3月25日（木）第3回を4月28日（水）、第4回を5月28日（金）に開催します。
- ・ 登録から利用まで、すべて無料となっておりますので、是非ご登録、ご活用をお願いします。
- ・ 掲載先（ベジマチHP）：<https://www.vegemach.jp/>

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>

<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜業務部 管理課、野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793